

UDON-YA Presents

For Adult Only



駄

×
テューサ。

Fate/hollow ataraxia fan book

ここは形なき島

ある者は名を上げよう

女怪メテューサに挑み、石像と化し、

ある者は女神を娶ろうと馳せ参じ、

からかい尽くされた挙句死に至る。

おお勇者よ、汝が男であるのならば引き返せ。

ここは最果ての島、絶世の美女が巢食う魔の楽園。



駄 ×
メテューサ。

Fate/hollow ataraxia fan book
UDON-YA Presents

** Contents **

- 03 駄メ_{デューワ}。
- 34 Rough & あとがき
- 36 さわやか4コマ いんちゅうくん

** まえがき **

こんぬつわ！

うどんや代表じゃない方の ZAN です

こんな直球な表紙の本を手にとっただき

真に！真にッ！ありがとうございますっ

部屋に置いとくのとか人に見せるのが恥ずか

しい表紙ですいません！

もうベッドの下あたりに置いといて下さい。

ちなみに今回、表紙のライダーの乳のつぶれ

具合などに個人的な情熱をぶつけてみました。

やはりあれですよ。

乳は若干張りがなくなりかけの寸前というか、

張りがあるんだけどもぽいんぽいんというか、

地球の重力に逆らってるんだけどもちょっと負

る予感がするあたりというか、

そんな若い乳の直後にほんの一瞬だけ訪れる

彗星のような輝きがベストオブ乳だと思うんで

すがどうでしょう。

たぶん俺だけかもしれませんが。

それでは本編始まりです！どうぞ！



——長女ステレンノ。
優雅な仕草、溢れる気品、思慮深い言動。
どれをとっても理想の女神と言われた女神

こんな島へはるばるようこそ。
歓迎いたしますわ

——次女エウリュアシ。
屈託のない仕草、こぼれるほどの笑顔、無垢な言動。
どれをとっても理想の少女と言われた女神。

まあ、私たちにプロポーズ
するために命がけで…？

嬉しい…

彼女たちは末女のメテューサと違い
よく人間を好んだ。

島に訪れた男たちを歓迎し、彼らを癒した

そりゃ…

でも…



ぱっちこーい!!



おもむろに結婚をせまる男どもを
手玉に取っては楽しんでいたそうなの。

私たちが結婚するまで処女で
いるって決めていますの

なのであいにく、この
貞操帯は外せませんが…

それでも、満足させて
いただけるのでしたら
この処女を差し上げてもいいわ



すごい…もう
こんなになってますわ…



私達を見てこんなにして下さるなんて
うれしいです…



まずは私達が
して差し上げますわ

遠慮なさらず
お脱ぎになって



うう。
また始まってしまいました…



あは...すごい...もう
こんなにぬるぬるして...

ん...んぐ...

ちゅわん



こちらも...先っぽ
から先走りの液が...

ちゅわん



はあ...

ちゅわん

もうこんなに固くなって...



んむう...っ!

ちゅわん

んは...!!



ああ...すごい...!
ふおらはれひひひひふ
口の中でびくびく動してる...

もう...イキそう
はんれは
なんですか...?

ちゅわん



いいですわ...どうぞ
私達の口にお出しになって...

一滴残らず飲み干し
ますから...っ



ん...んんっ!

ちゅわん

...っハア
すごい

ハア...

濃いのがいっぱい...



もう我慢できません…

ふわっ



それに…こんなに出したのに
まだ萎えてませんわ…



そんな…いきなり舌で
するなんて…

ひゃあっ！

ふわっ

はっ

気持ちよくして下さいませ…

はっ



あの…私達も

それに…

こんな格好の
ままだなんてえ…っ！

はっ

はっ

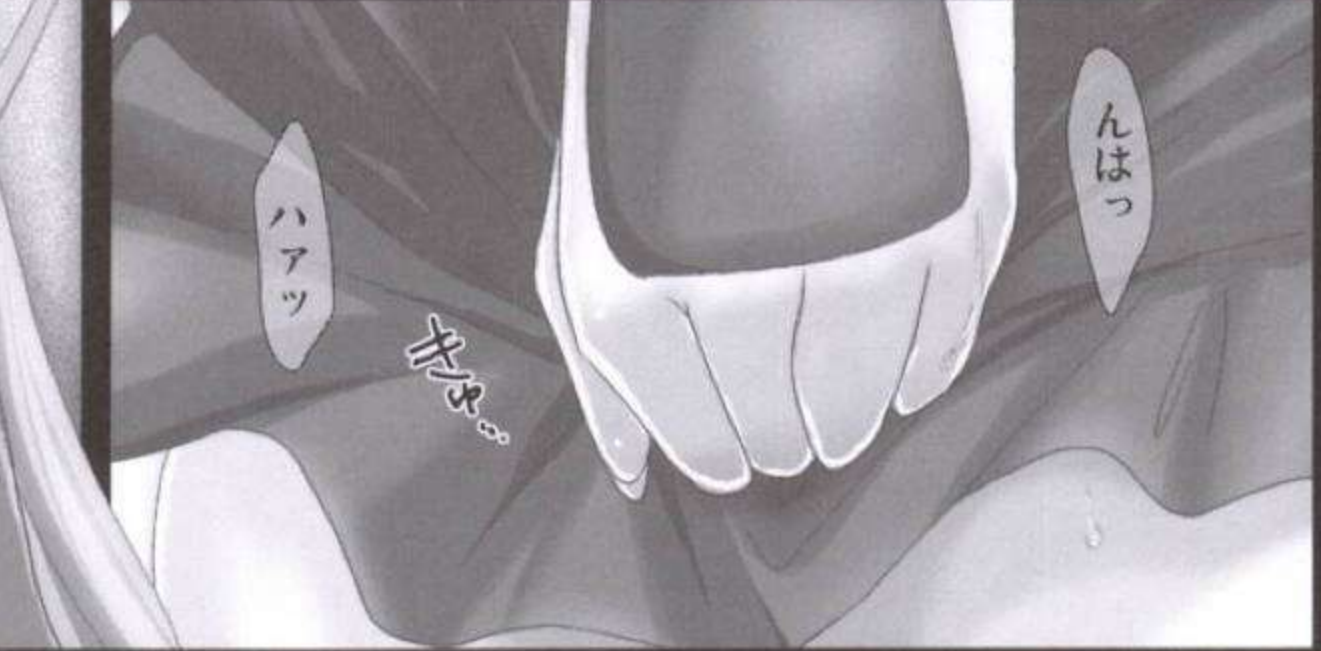
はっ

あ

あ

あ

あ





それもそうね...
でもその前に...

どうせまた神殿に
オブジェが増えるだけよ

ふふ...いいじゃない
エウリュアレ



はあ...またプロポーズかしら
どうしてこう人間って...



えーと...

今日の殿方は私達の方に
用があるみたいね



はっ
はいいっ!

メデューサー



貴女は罰として今日これを付けたまま
見学してるのよ。いい?

え...それはどうして...

駄目よ。そんなんで
許されると思ってる?



ひい...っ
ごめんなさいい

最近なんだか反抗的じゃない?
駄メデューサーのくせに



貴女、さっきはよくも
私が血を吸うのを
嫌がって逃げたわね!

貴女にも私達と同じように
淑女のたしなみって物を
教えて差し上げようかと思っ
てね？

言っておくけど、
もし断ったらもっと
ひどい事になるわよ？

ううっ
分かりました…
上姉さま
下姉さまあ…

こんな…こんなもの
付けさせられたまま…

あんなの…
見せられたらあ…！

ああ…そんなに
お尻されたら…っ

見てください…

貞操帯の横から私のえっちな汁が
あふれてきてますわ…

ああ…
もう我慢できません…

これを…おしりに…
おしりにい…っ

っああ！

あ…はっ
す…いっ
少しずつ…少しずつ
入ってきますう…っ

ぎゅっ!!

はあ…
やあ…
広がっ…



すごく…気持ちよかったです

それで…あの…



はあ…

はあ…

おしりの奥まで…
精液いっぱい溜まっていますわ…



んっ…
は…

あっ…ん

ぬろろ…

おしり



ケコーン
キター!



シューッ

シューッ

ひいっ!
逃げ…



何いいい—!

メデューサ!
いつものようになさい…!



貴方がたも、
永遠に私たちのものに…

ということだえ

お約束どおり神殿のオブジェ
になっていただきますわ!

メデューサ



無駄です！



それにしても、今回のオブジェは中々の出来ね



うふふっ
そうね



あははっ

本当に結婚できると
思ったのかしら

私たちの処女を捧げるなんて
まっぴらだわ



ところで…メデューサ
は…はいっ

セー



こんなポーズで固まってる
石像なんて中々ないわよ

それにいろいろと
使えそうよ…ふふっ

どーん



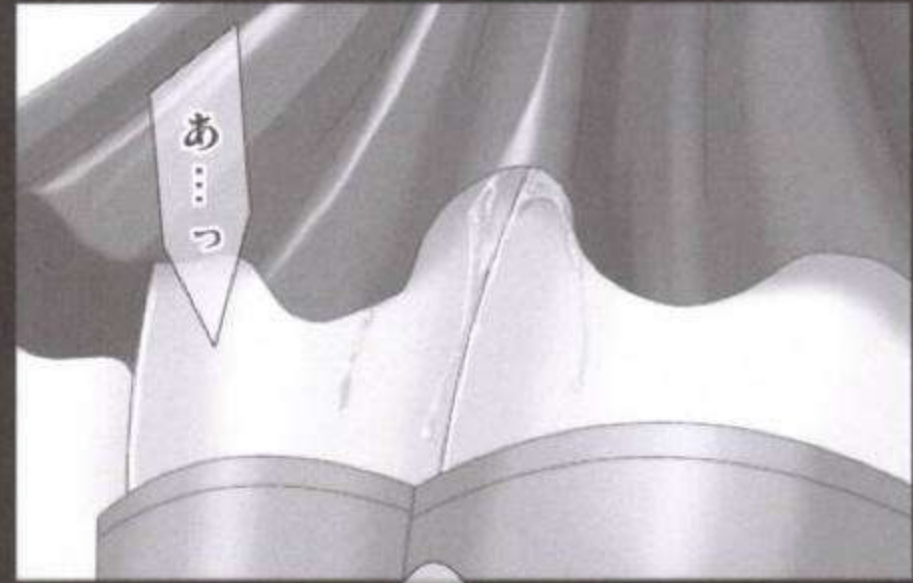
気のせいかしら
さっき私達が遊んでいるときに

貴女の声がしたような
気がしたんだけど…？

…！

そっ…それは
顔が赤いわよ。
どうしたのかしら…

そっ…それは
…あの…



あ…っ



え…



…



あらあー？
今見えたのは何かしらー？

何を隠したのかしらー？



っ…やっ…

ああっ

はっ！！



メデューサ
スカートをめくりなさい

っ姉さまっ！



すごーい!!
こんなの初めて
みたわよ、私



嫌あつ...
こんな...っ



この太ももに伝ってる
液体は何かしら?

ほら、もっと足を開いて
見えるようになさい

...う...
分かりまし...
あははっ
何これっ?



こんな所を見せる
なんて...え

も...許して下さい...い

ひっ...くっ

あら?どの口がそんな
事を言うのかしら?



それじゃ...
そこに座って足を広げなさい



貴女に淑女の心構えを教えようと
これをつけさせたのに...

私達がしてるの見て
こんなにするなんて...

なんて淫乱な妹なのかしら

うっ...いやあ



くっ...う...
分かりました...



ふふっ
まずはこれを取るわよ

それにしてもすごい
濡れようね

そんなに興奮したのかしら
メデューサーったら

いやあ...見ないでえ...

かおあ...
あわっ

あ...あつ



こんなに濡らすなんて
予想外よ...

びしょ

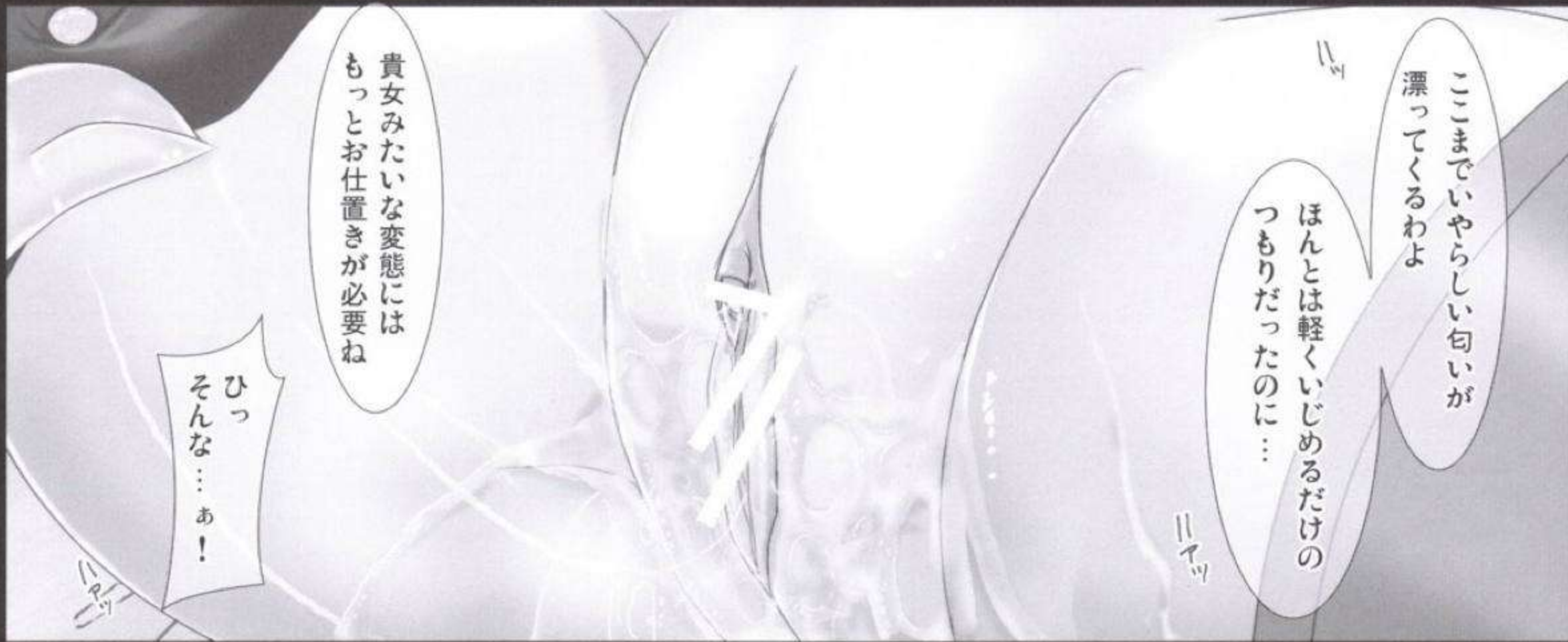
ううっ...

いや...あ



う...わあ...

すごい...



ここまでいやらしい匂いが
漂ってくるわよ

ほんとは軽くいじめるだけの
つもりだったのに...

貴女みたいな変態には
もっとお仕置きが必要ね

ひっ
そんな...あ!

ハッ



ほんと駄メデューサーね
これでもっとお仕置きが
必要になっちゃったわ

あ...
ああっ

どうしてくれるのよ!



ちょっと
私の指どころか服まで
濡れたじゃない!

くた...



それにまたがりなさい

え...それは...
それだけは嫌あっ!

嫌です姉さまあ!

今更それぐらい
何なの?

貴女の処女は前に
私達で奪ったじゃないの



ひゃあああ...
姉さま...

も...無理ですう...
後生ですから...許...

駄目よ。

それ。

さっきの石像



うぐ…えっ
はあ…っ…

さっきの私達と同じようにね

くっ…うう…

後の事は分かってるわね



そういえばあれも
お仕置きだったわね

ひいっ…
えぐ…

今度も同じようにされたい？



んっ

はあ…っ
きつい…です…ううっ

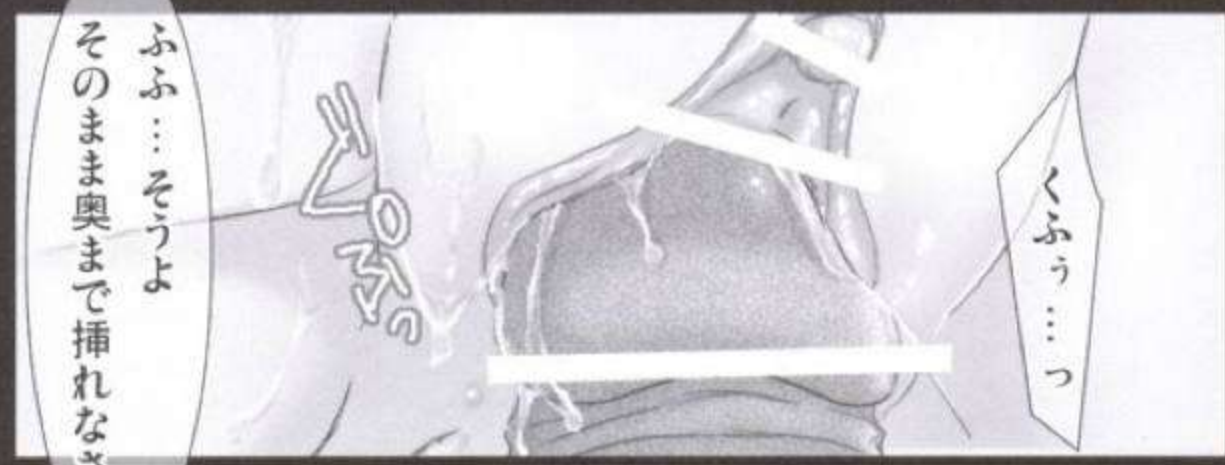


その石像のアソコを
あなたのいやらしい
穴に入れるのよ

はあ…い…
姉さま…

ふふっ

このオブジェも
さっきのメデューサがこんな事になるなんて思っていないでしょうね



くふう…っ

ふふ…っ
そのまき奥まで挿れなさい



ふあああああ！

ギキリっ！！



さっき私達がしてた
みたいに

次はその格好のまま
動くのよ

すごい
一気に飲み込んだわね

ひい...くう...

はい...
姉さま...



はくはく

ううう

ぬるる



ふ...うう...

ぬるるー



はひい...



は...

ぬちゅっ

はくはく

はくはく



だめよ
もっと早く
動きなさい

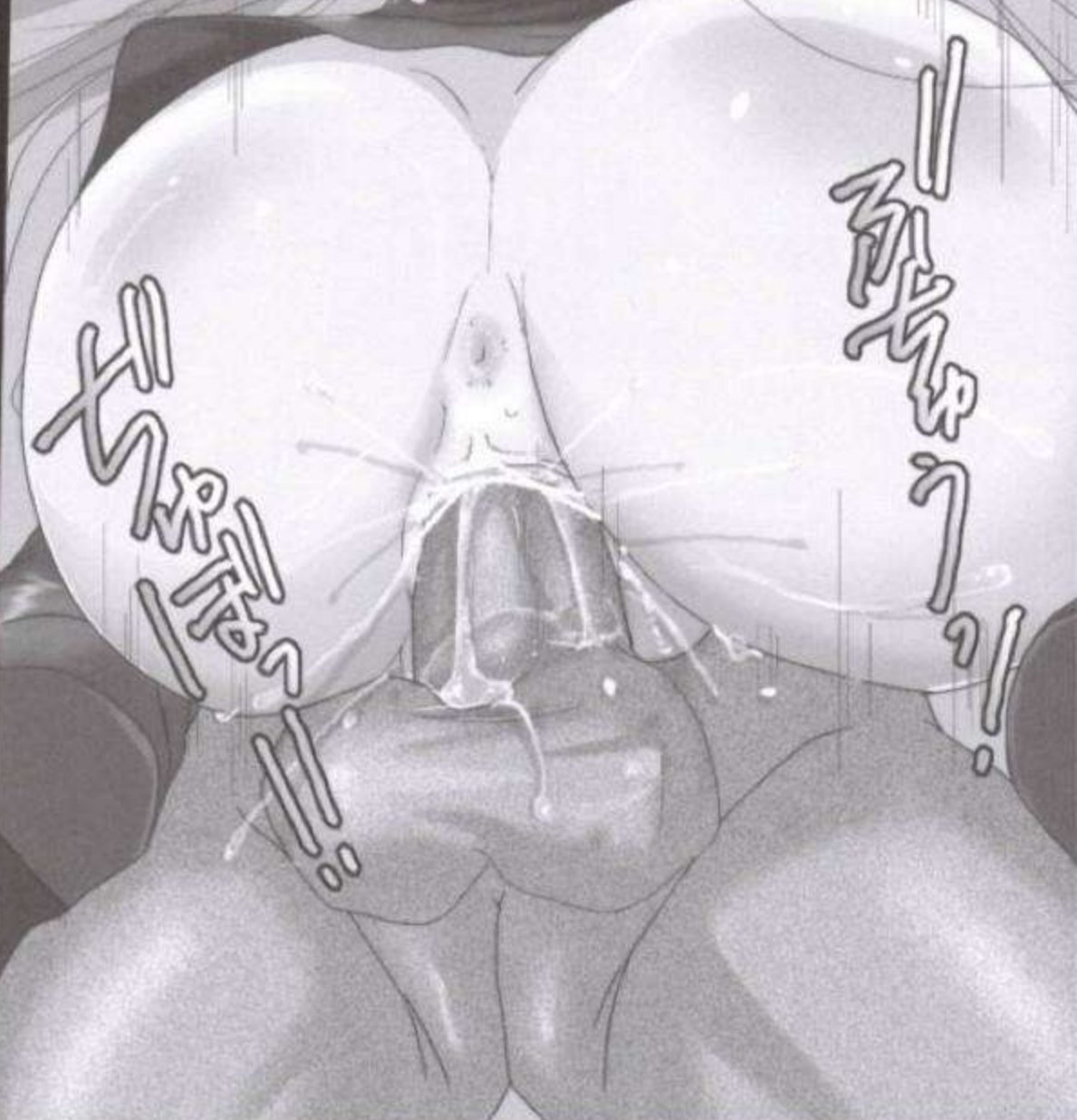
姉さまみたいに...
動けま...

姉さま...っ
石がこすれて...

ぬるる

うっ...はい...
ひ...はあ...

ぬちゅっ





あ……っ
上姉……さま……
あぐ……っ

あははっ
すごい汁ね
お尻の穴にも指が
すっぽり入ったわよ

ぐわわわわわわ

はははは

はははは



グワグワ

グワグワ

ほらっ
こんなふうになっ

はは



メデューサーのお尻も
気持ちよくしてあげるわ

ぬちっ

とっ



ひっ……やあ……
はは



もっと激しく腰を
振らないとだめよ



ほらっ！こんなにいっぱい汁を出して！

気持ちいいんでしょう？この変態！

ああああっ！気持ちいい……っ

気持ちいいですっ



あははっ！

すごいわ……貴女の中で私の指と石がこすれて……



ひっ……っ

あぐう……姉さまの指が……私の中でごりごり擦れます……う！



ねえ、メデューサ？

ひぐう……っ



私も……もう我慢が……

ひあああ……っ



すごい……メデューサのお尻に指が入って……

あんなに腰を振らされて……



はあ……い
姉さま……

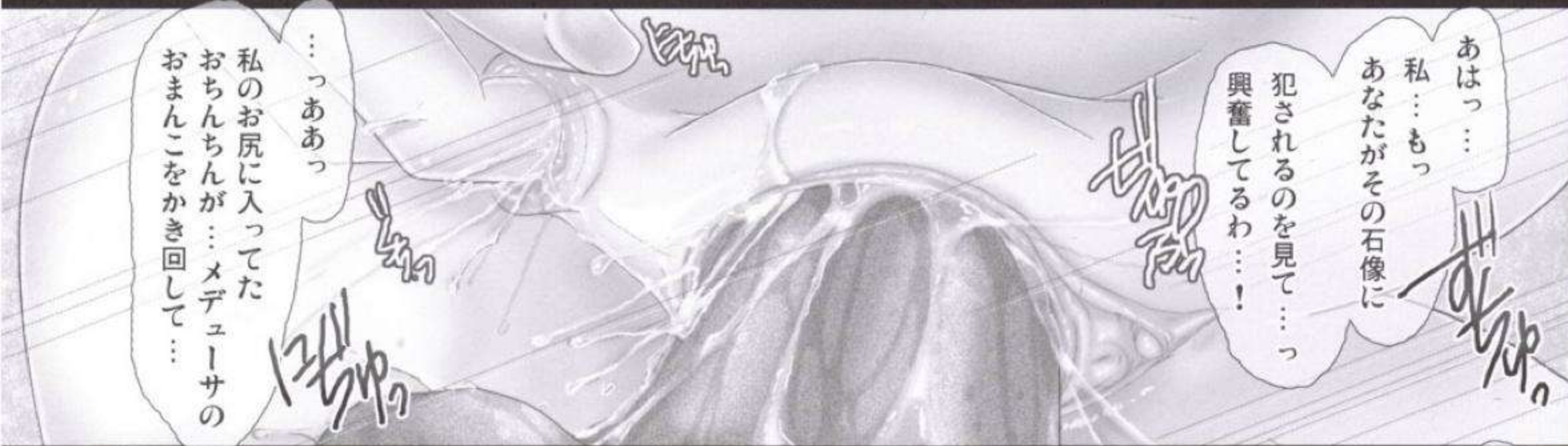
なごき……どろろしてあんなに
濡らしてたのか……
詳しく教えてくれないかしら？

あ……つく

そ……それは……っ

姉さまたちが……あつ
あんな男たちに犯される姿に
興奮して……えっ！

はあっ



犯されるのを見て……っ
興奮してるわ……！

あはっ……
私……もっ
あなたがその石像に

……っああっ

私のお尻に入ってた
おちんちんが……メデューサの
おまんこをかき回して……



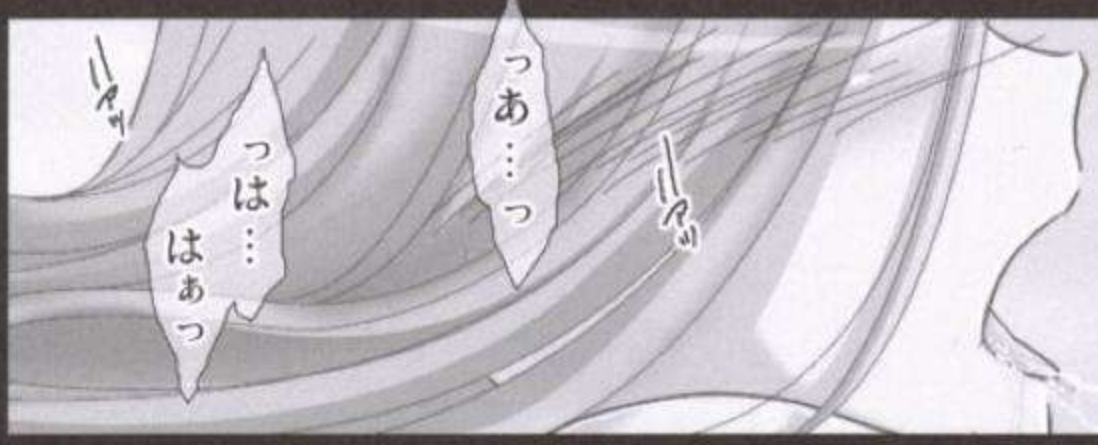
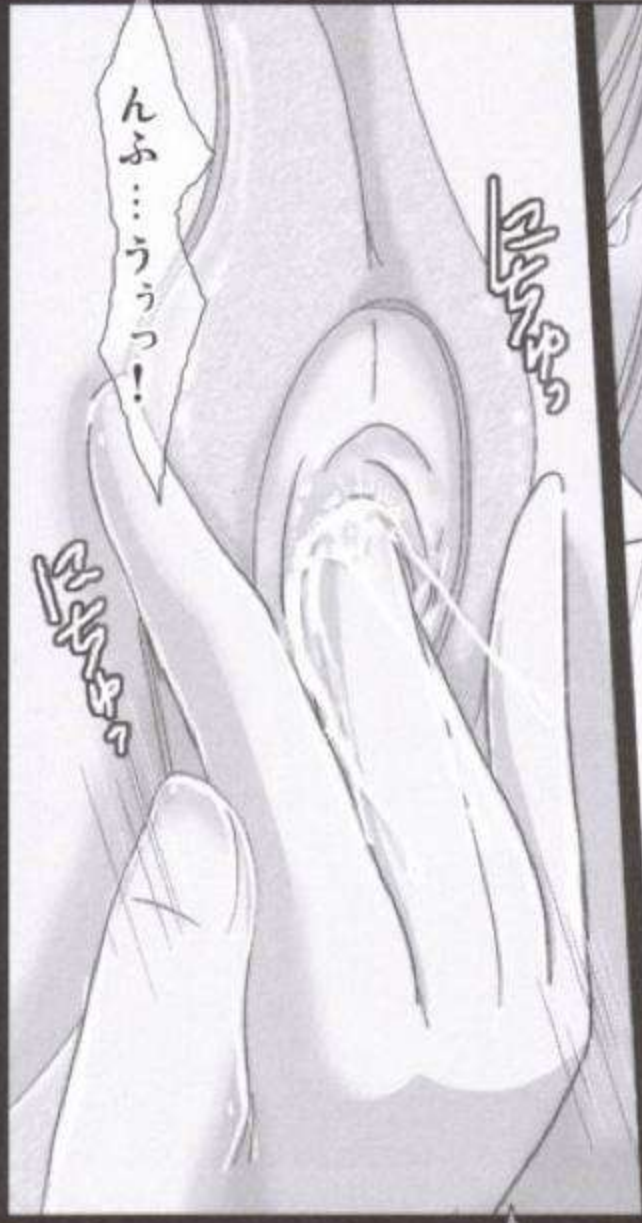
ほんとに……っ？
うれしい……姉さまの穴に入ってた
おちんちんがあっ♡

私の……おまんこ……っ♡

ああん……
メデューサ……

私とも……

私ともしてえ……っ





んは...あ
おいひいれぶう...



痛...ああっ!!



ん...っ



気持ちいい...

や...あ...
何これ...



あ...あ...
あ...あ...



は...やああ...あ
私...メデューサに
血い吸われて...



いひゃあああああ

あ...あ...
あ...あ...



あ...あ...

あ...あ...
上姉さま...何を...

あ...あ...
指がもう一本入ったわよ?



あ...あ...





ああ…

メデューサのおっぱい…
おいしい…

ひゅー…



あぐあああああ！

ひい…嫌あ…
柔らかくしちや嫌あ

あぐうっ！

ほら…分かる？
メデューサのお尻
いじりすぎて…

こんなに柔らかく
なったわ…

ふふ…
メデューサのお尻
こんなに広がって…

可愛いわよ
メデューサ…



あは…そうね…
ほんとに可愛いわ…
私のメデューサ…

ひっ…あ…
姉さま…私の…
私の事可愛いって…

ああっ…そんな…！
姉さま…っ
姉さまああああ！

大好きなものを食べてるって、
大好きなものを食べてるって、
大好きなものを食べてるって、

あ、好き……っ
大好き……っ！
大好き……っ！

私……私も……お
姉さまたちの事……

……
11/14

……
……
……

……
……
……



はあーい
姉さ...

ちよっと
メデューサ?

はあ

くっ

あ...姉さまが...
私の事可愛いって...

はあ



はあーい

はあーい

はあーい



はあーい
姉さま

あー疲れた
風呂入ろっと

それ、汚れたから
ちゃんと洗っとくのよ

はあ

おわったあああああああああ !!!!
亜lskふあlkjふあさpk smdfかpsだ

ハァハァ…はじめまして、今日和。
絵描き&アル中の方です (*´ω`)/
「駄メデューサ。」お手に取っていただきまして、
ありがとうございました。
物凄い難産だったので、ここを読んで頂けている
事に…もう…感無量です (;_ _) ありがちよお

そして体調不良によって発行延期のご迷惑と
ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。
その為裏表紙の発行時期が Winter になってますが
スルーしてください (_) / あうう

一度姉イラストを描いたときに何故かやたらと時間
がかかったのをすっかり忘れておりました ; ;
でもライダー好きとしては「姉さま本出さねば！」
という勢いで生まれた姉妹汁盛り。
いかがでしたでしょうか？

キ〇ガイじみた汁塗りに発狂しま
したがワタシハ大丈夫です。
大丈夫。大丈夫 (自分に言い聞かせ)
夏コミまで Non☆Stop で
描き続けます！次はサンクリで
セイバー本 Daaa (・v・)
ってもう時間が押してるよ！
頑張るよ！がんばれ我！

とりあえずはお疲れ！！って事で
旨い酒が呑みたいです (*´v`)
温泉とか入りたいです (*´v`)
ああ…オサーンだなあ…

ではではまたお会いできる事を
楽しみにしております♪
(・v・) /

鬼月あるちゅ

ちゃんとお掃除するまで



というわけでゴルゴン3姉妹本でした！
もうやる前から「この服のひらひらとかやばい」
「貞操帯漫画にするとかやばい」
「そんなの3人も描くとかもっとやばい」
とやばいやばい言ってたんですが、誘惑に負けて
やってしまいました。案の定ばりばり時間かかり
ました…。

今回非常に非常に予定よりも遅れてしまい、
楽しみにしてくれてた方にはほんとにすいません
でした。おそらく最大の原因は、塗りにめちゃん
こ手をかけてしまった点だと思います。

資金的にまだまだフルカラー本が出せない
フラストレーションが
「そうだ！グレーでフルカラーっぽい塗りを
やったらええやんけ」という意味不明な行為に
ぼくらを駆り立ててしまったのです。

40ページ本なのをすっかり忘れて
「うわーいフルカラーっぽい塗りだぜうわーい」
とはしゃぐぼくらを待っていたのは、塗っても
塗っても一向に終わらん地獄でした。

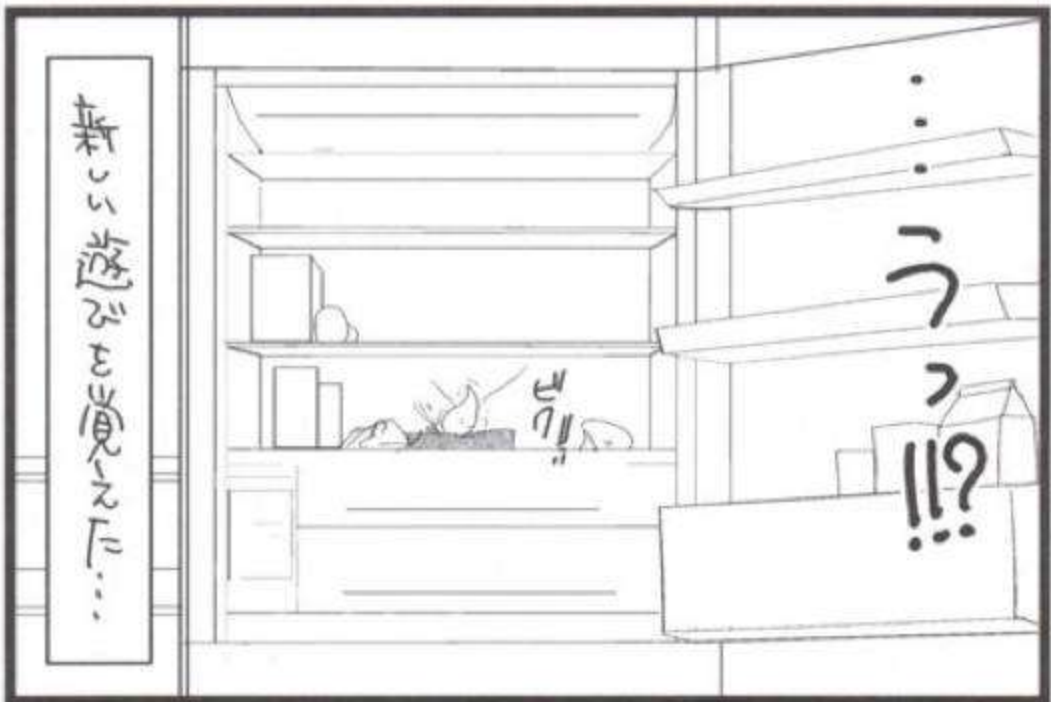
そんなわけで、超ぐだぐだになりつつもやっと
この本が完成しまして、感無量っていうかもう
寝たい。そんな感じです。

最後になりましたが、
こんな端っこの部分まで読んでいただきありがと
うございました！
また次の本でお会いできたらうれしさ全開です。
では寝ます。

ZAN



犯人 (2)





■ 駄メ デューマ。 ■

着 : 兎月あるちゅ & ZAN

発行 : うどんや

発行日 : 2006/04/02

連絡先 : silky1201@hotmail.com

H P : <http://udon.kill.jp/>



駄メ デューサ。



****2006* Winter UDON-YA Presents****
For Adult Only